

第10回福生市子ども議会を開催しました



子ども議員の質問内容の紹介

福生第一小学校
井上 五月さん
学校の休み時間や休みの日について

川島 文さん
給食のバイキングについて

藤原 勇さん
学校の校庭の遊具について

福生第二小学校
杉本 七海さん
自治会の活動場所について

今西 西吾さん
野良ネコを預かる施設について

山崎 愛里さん
有名人がコンサートができる会場について

福生第三小学校
老松 祐一郎さん
銀座通りの活気について

古屋 典昭さん
インフルエンザの予防接種について

山内 勇さん
南公園の修理について

福生第四小学校
岡部 乃亜さん
保育園・幼稚園の先生の人数について

農畜部 葉奈さん
通学路のゴミや犬のふんについて

三田 夏実さん
小児科の回転率について

福生第五小学校
小野 奏輔さん
子ども11番の家について

棚川 美穂さん
市役所の出張所について

福生第三小学校の見守り活動



福生第三小学校 副校長

福生第三小学校の学区は交通量が多く、また見通しの悪い交差点もあり、特に交通事

故には注意を要しているところですが、地域の方々の自主的な見守り活動は、本当に有り難く頭の下がる思いです。長年、熊川二宮の交差点で登校の見守りを続けてくださっている方が、三小サボターズとしても力を貸してくださっている久保さんです。また、そこには牛浜ベツトクリニツクの野村先生とかわいいたの「マヤちゃん」も見守ってくださいています。先生のお話によると、ドライバーは犬を見るとスピードを下げてくれるのだそうです。子どもたちも毎朝マヤちゃんといふれあうことで、心が癒されているようです。

福生第三小学校
細谷 晃司さん
公園の時計について

福生第六小学校
服部 雅さん
歩行者・自転車の専用道路について

原田 咲希さん
選挙の仕組みについて

村上 祐大さん
講演会や体験教室の開催について

福生第七小学校
上野 莉都さん
中央図書館の駐車スペースについて

渋谷 安海さん
中学校の給食について

鈴木 凌太さん
市の財政の事業仕分けについて

問合せ 生涯学習推進課 地域教育支援係
☎551・1958



1月10日は成人式 案内状は届きましたか

今年の成人式は、平成22年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた方が対象となります。

対象者で、平成22年11月15日現在、市内に住所がある方には、昨年中に案内状をお送りしました。案内状は記念品の引換券を兼ねていますので、当日、会場にご持参ください。まだ届いていない方は、生涯学習推進課にご連絡いただくか、当日、会場内の受付で

福生市学校保健会 講演会



水谷 修 氏

「さらば、悲しみの青春」
夜回り先生からのメッセージ
メッセージ

「夜回り」と呼ばれる深夜パトロールを長年続け、少年の非行や薬物からの更生に力を申し出てください。

新成人の皆さんにとって、人生最後の一日になるように、21人の新成人が実行委員会を作って、昨年10月から様々な準備をしています。

日時 1月10日(月・祝)
▽受付開始：午後0時30分
▽式典：午後1時～1時40分
▽成人のつどい：午後1時40分～3時30分

※成人のつどいでは、小・中学校の恩師からのビデオレター、なつかしの給食コーナー等を予定しています。

※市外に転出された方へ
案内状はお送りできませんが、福生市の成人式に出席することができず、当日、会場内の受付にお越しください。

※注意事項
会場内は禁煙です。アルコール類の持込みもできません。また、あらかじめ許可を受け

た方以外は、ステージに上が

尽くす水谷修氏が、薬物の怖さ・命の大切さなど子どもたちが抱える様々な問題について訴えます。

日時 1月16日(日)
午後2時00分
(午後1時30分開場)
場所 市民会館大ホール
(定員1,062名)
講師 水谷 修 氏
※入場無料
※整理券は市役所第二棟2階教育委員会配布しています。

問合せ 指導室 学務・指導係
☎551・1948

期間 2月6日(日)まで
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日)
問合せ 福生市郷土資料室
☎530・1120



新規登録文化財 清水家旧蔵和服資料

市では、「福生市文化財保護条例」に基づいて市内に遺された文化財の保護を推進していますが、福生の歴史を語るうえで重要な文化財は、福生市登録文化財として広く保護の対象とし、この中から、学術的・芸術的価値の高いものは、福生市指定文化財として更に重点的に保護されています。

平成22年10月29日付で新たに1件の文化財登録を行い、これにより福生市登録文化財は合計65件となりました。

■文化財の名称及び数量「清水家旧蔵和服資料」59点
■登録種別 市登録有形民俗文化財

■所有者 福生市教育委員会
■内容 幕末から明治期にかけてのもので、内訳は男性用42点、女性用13点、男女共用が4点で保管状況も良好です。

この時期の庶民の和服は市内に残されているものが非常に少なく、また、福生市域の庶民生活が考察できるという意味でも貴重なものです。

問合せ 福生市郷土資料室
☎530・1120

文化財特別展示
ミキノクチとアーポ
小正月のツクリモノ



ミキノクチとは、竹でつくられたお正月の飾り物です。お神酒の徳利の口に飾ることからこの名があります。

今回の展示では福生で作られたミキノクチと、その製作技術を紹介します。また、小正月の西多摩地方のツクリモノであるその年の豊作祈願に使われたアーポヘボなどの郷土資料も展示しています。

問合せ 福生市郷土資料室
☎530・1120